



映画『トークバック 沈黙を破る女たち』 を通して考える HIV／エイズとともに生きる人々

毎年12月1日は、エイズの蔓延防止とHIV陽性者に対する差別・偏見をなくすことを目的として世界保健機関により定められた、「世界エイズデー」です。

私たち「NGO-労働組合国際協働フォーラム HIV／エイズ等感染症グループ」では、これにあわせ、HIVを身近な問題として一緒に考えるきっかけとして、映画「トークバック 沈黙を破る女たち」(監督:坂上香、2013年)の上映と、監督との「トークバックセッション(語り合い)」のイベントを行います。

本映画は、アメリカの実際の女性受刑者たちが、演劇を通して自らの過去や苦難を語り、自分の尊厳を取り戻していく姿を追いかけています。彼女たちが抱える問題の一つに、エイズがあります。さまざまな過去を抱える登場人物の姿に、だれもが必ず共感する人物に出会えるはずです。

エイズの問題を、自分とは別の世界の人が抱える特別な問題ではなく、あなたの身近な問題として考える体験をしてみませんか。多くの皆さまのご参加をお待ちしています。



■日時: 2014年12月14日(日)15:00~18:00 (開場14:00)

■場所: アキバシアター (東京都千代田区神田練塀町3)

※JR線「秋葉原」駅中央改札口より徒歩2分、つくばエクスプレス線「秋葉原」駅A3改札口より徒歩2分、
東京メトロ日比谷線「秋葉原」駅2番出口より徒歩4分

■プログラム: 第一部 映画「トークバック」上映(119分)

第二部 坂上香監督との「トークバックセッション」(質疑応答)

■定員: 80名(先着順、要事前申込み)

■申し込み方法: メールアドレス symposium@aarjapan.gr.jp まで、メールでお申込みください。

件名を「12月14日「トークバック」参加希望」とし、①お名前、②ご所属(学生の方は学校名)、③メールアドレス、
④電話番号、⑤どこでこのイベントをお知りになったかを記載してください。

※いただいた個人情報は、本イベントの運営のためにのみ使用します。

■お問い合わせ:

メール: symposium@aarjapan.gr.jp (担当: AAR Japan [難民を助ける会])

電話: 03-5807-7581 (担当: シェア = 国際保健協力市民の会 西山)

★映画「トークバック」の詳細については、以下公式ホームページをご確認ください

<http://talkbackoutloud.com/index.html>

○主催: NGO-労働組合国際協働フォーラム HIV／エイズ等感染症グループとは NGOと労働組合が相互理解と協働事業を促進することにより、国連ミレニアム開発目標(MDGs)に掲げられた、貧困、人権、平和、環境などの諸課題の解決に寄与することを目標としている。このフォーラム内に課題別に取り組むグループの一つとして、HIV／エイズ等感染症グループが設けられている(<http://www.jtuc-rengo.or.jp/kokusai/kaihatsukyouryoku/ngoforum.html>)

参加メンバー: インダストリアル・日本化学エネルギー労協(インダストリアル・JAF)、国際食品労連日本加盟労組連絡協議会(IUF-JCC)、国際連帯税フォーラム、(特活)アフリカ日本協議会、(特活)エイズ孤児支援NGO・PLAS、(特活)シェア = 国際保健協力市民の会、(特活)難民を助ける会